

碧南市監査委員公表第2号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づき、総務部、市民協働部、会計課、監査委員事務局の令和3年度定期監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を公表する。

令和4年2月1日

碧南市監査委員 小 林 尚

碧南市監査委員 新 美 交 陽

令和3年度
定期監査報告書

総務部
市民協働部
会計課
監査委員事務局

碧南市監査委員

地方自治法第199条第4項の規定に基づき実施した定期監査は、同条第9項の規定によりその結果を報告する。

1 監査の種類

地方自治法第199条第4項及び碧南市監査基準第4条第1項第1号の規定により実施する監査

2 監査の対象

総務部 秘書情報課、経営企画課、行政課、資産活用課
市民協働部 地域協働課、防災課、税務課、市民課
会計課
監査委員事務局

3 監査の着眼点

- (1) 収入及び支出事務については、調定及び収納事務並びに支出負担行為は法令、予算等の定めに従って適正に処理されているか。
- (2) 契約事務については、見積書等関係書類及び帳簿は确实かつ的確に整備されているか。また、契約の方法が随意契約による場合、その理由は適正か。
- (3) 財産管理事務については、購入された備品等は適切に管理されているか。また、不用品等の処理は適正に行われているか。
- (4) 準公金の管理は適切であるか。
- (5) 前回の定期監査で指摘を受けた課題について改善されているか。

4 監査の主な実施内容

定期監査資料に基づき、予算執行状況(差引簿)、その他関係帳簿の調査を行った。
その際、軽易な事務誤り等については、関係職員へ訂正するよう注意するとともに、回答を必要とする確認事項等がある場合、監査日までに回答を求め、事務改善が必要である場合は、監査日において関係職員に今後の事務改善を求めた。

5 監査等の実施場所及び日程

監査対象部課		実施日	実施場所
市民協働部	地域協働課、防災課、税務課、市民課	令和3年11月26日	監査委員室
総務部	秘書情報課、経営企画課、行政課、資産活用課	令和3年12月22日	
会計課			
監査委員事務局			

6 監査の方法

財務事務において執行された事務が、関係法令の趣旨に則って適正に処理されているかについて、あらかじめ提出のあった定期監査資料に基づき、事務の経済性・効率性を確保するため補助職員に予算執行状況(差引簿)、その他関係帳簿の調査を命ずるとともに関係職員より所掌事務の執行状況等の説明を求め実施した。

7 監査の範囲

令和3年4月1日から10月末日までの間における財務事務の執行

8 監査の結果

〈秘書情報課〉

秘書、儀式、表彰、人件費の管理、職員の採用・異動・評価・福利厚生・研修、コンピュータの利用計画・運用管理、システム全体の管理等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意をしたので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

秘書情報課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和3年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額 に対する 収入割合
(款) (目)	A	B	C	B-C	C/A×100

国庫支出金	総務費国庫補助金	1,000	1,064	0	1,064	0.0
諸収入	雑入	16,002	3,091	3,090	1	19.3
合 計		17,002	4,155	3,090	1,065	18.2

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
総務費	秘書管理費	8,556	4,037	4,519	47.2
	人事管理費	942,541	392,765	549,776	41.7
	電算管理費	235,133	199,924	35,209	85.0
合 計		1,186,230	596,726	589,504	50.3

(注) 一般、特別会計の人件費について管理するが記載はしていない。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

会計年度任用職員人件費 376,767 千円

行政情報系システム運用事業 使用料・賃借料 130,943 千円

などである。

(4) 財産管理

秘書情報課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈経営企画課〉

総合計画・実施計画の策定及び推進、庁内連絡会議、総合調整、市政の啓発及び宣伝、ふるさと応援寄附金、シティプロモーション、各種統計調査等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めたが、一部事務執行等で改善すべき点があった。

(2) 指摘項目（注意事項）

補助金交付申請書等を受理した際は、必ず収受印を押す等適切な文書処理をすること。

その他、軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

経営企画課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和３年１０月３１日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
国庫支出金	総務費国庫補助金	127,953	127,953	127,953	0	100.0
	総務費委託金	50	29	29	0	58.0
県支出金	総務費県補助金	2,733	2,631	0	2,631	0.0
	総務費県委託金	4,442	3,845	3,843	2	86.5
	移譲事務交付金	2,015	1,455	1,455	0	72.2
財産収入	利子及び配当金	777	773	773	0	99.5
寄附金	総務費寄附金	2,200,000	1,287,807	1,287,096	711	58.5
諸収入	雑入	2,728	2,728	2,728	0	100.0
合 計		2,340,698	1,427,221	1,423,877	3,344	60.8

収入済額の主なものは、

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 127,953 千円

ふるさと応援寄附金 1,287,096 千円

である。

〈歳 出〉

科 目	予算現額	支出負担行為	差引額	執行率
-----	------	--------	-----	-----

(款)	(目)	A	济額 B	A-B	B/A×100
総務費	企画費	17,826	15,805	2,021	88.7
	広報広聴費	1,403,618	869,715	533,903	62.0
	統計調査総務費	653	589	64	90.3
合 計		1,422,097	886,109	535,988	62.3

(注) 経営企画課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

令和3年度ふるさと応援寄附金事業 委託料	609,055 千円
令和3年度ふるさと応援寄附金事業 役務費	134,208 千円
令和3年度ふるさと応援寄附金事後管理事業 委託料	65,083 千円

などである。

(4) 財産管理

経営企画課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈行政課〉

例規制定、選挙管理委員会・固定資産評価審査委員会の事務、情報公開、文書管理、財政の企画調整、予算の編成及び執行管理、市債の総括、決算統計調査に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

行政課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳入〉

令和３年１０月３１日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
地方譲 与税	地方揮発油譲与税	43,000	15,670	15,670	0	36.4
	自動車重量譲与税	136,000	41,474	41,474	0	30.5
	森林環境譲与税	5,712	2,861	2,861	0	50.1
利子割 交付金	利子割交付金	9,000	3,472	3,472	0	38.6
配当割 交付金	配当割交付金	64,000	22,168	22,168	0	34.6
株式等譲 渡所得割 交付金	株式等譲渡所得 割交付金	50,000	0	0	0	0.0
法人事業 税交付金	法人事業税交付金	209,000	149,872	149,872	0	71.7
地方消費 税交付金	地方消費税交付 金	1,629,000	933,424	933,424	0	57.3
環境性能 割交付金	環境性能割交付 金	52,000	11,460	11,460	0	22.0
地方特 例交付 金	地方特例交付金 (減収補てん特 例交付金)	81,000	113,025	113,025	0	139.5
	新型コロナウイルス 感染症対策 地方税減収補填 特別交付金	445,387	0	0	0	0.0
地方交 付税	地方交付税	37,000	0	0	0	0.0
交通安全 対策特別 交付金	交通安全対策特 別交付金	12,000	5,557	5,557	0	46.3
使用料及 び手数料	総務費手数料	1	0	0	0	0.0
県支出金	総務費委託金	57,473	7,264	7,264	0	12.6
財産収 入	利子及び配当金	6,754	1	1	0	0.0
	財産売払収入	1	1	1	0	100.0
寄附金	総務費寄附金	1	0	0	0	0.0
繰入金	基金繰入金	1,298,263	0	0	0	0.0
繰越金	繰越金	2,850,678	2,850,679	2,850,679	0	100.0

諸収入	市預金利子	176	24	24	0	13.6
	雑入	31,482	85	79	6	0.3
市債	民生債	151,300	0	0	0	0.0
	農林水産業債	52,700	0	0	0	0.0
	土木債	468,000	0	0	0	0.0
	公営住宅債	51,300	0	0	0	0.0
	教育債	192,500	0	0	0	0.0
	減収補てん債	400,000	0	0	0	0.0
合 計		8,333,728	4,157,037	4,157,031	6	49.9

収入済額の主なものは、

法人事業税交付金 149,872 千円

地方消費税交付金 933,424 千円

繰越金（繰越明許費を含む） 2,850,679 千円

などである。

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 $B/A \times 100$
総務費	一般管理費	38,050	19,389	18,661	51.0
	財政管理費	12,270	4,326	7,944	35.3
	選挙管理委員会費	1,744	790	954	45.3
	衆議院議員総選挙費	32,396	14,704	17,692	45.4
	最高裁判所裁判官国民審査費	128	100	28	78.1
	愛知県議会議員補欠選挙費	24,945	18,979	5,966	76.1
衛生費	上水道費	4,917	0	4,917	0.0
	病院費	2,060,299	1,760,299	300,000	85.4
土木費	都市下水路費	1,691,937	1,691,937	0	100.0
災害復旧費	公共施設災害復旧費	20,000	0	20,000	0.0
公債費	元金	1,120,866	561,147	559,719	50.1
	利子	31,932	14,294	17,638	44.8

予備費	予備費	31,714	0	31,714	0.0
合 計		5,071,198	4,085,965	985,233	80.6

(注) 行政課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

病院事業会計負担金	985,438 千円
病院事業会計出資金	774,861 千円
下水道事業会計負担金	1,626,881 千円
市債償還金（元金）	561,147 千円

などである。

(4) 財産管理

行政課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈資産活用課〉

工業用地の確保、市有財産の有効活用、土地開発公社、公共施設等総合管理計画、庁舎及び庁用車両の管理・運行、建設工事・委託・物品の入札及び契約、指名願いの資格審査、建設工事の検査・指導に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

資産活用課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、

定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和3年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 C/A×100
使用料及 び手数料	総務費使用料	1,055	933	912	21	86.4
県支出金	総務費県補助金	12	0	0	0	0.0
財産収入	財産貸付収入	19,891	5,083	4,923	160	24.7
	利子及び配当金	6,899	7,762	7,762	0	112.5
	財産売払収入	70,812	100,223	100,223	0	141.5
諸収入	雑入	20,783	7,216	6,368	848	30.6
合 計		119,452	121,217	120,188	1,029	100.6

収入済額の主なものは、

財産売払収入(合計3筆 1,656.3m² 100,212,969円) 100,213 千円
などである。

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
総務費	財産管理費	401,697	304,862	209,305	75.9
	開発推進費	5,084	1,102	560	21.7
合 計		406,781	305,964	209,865	75.2

(注) 資産活用課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

財務事務全庁総括事業 使用料及び賃借料 99,557 千円
庁舎維持管理事業 需用費 25,001 千円
庁舎維持管理事業 委託料 73,822 千円
庁舎維持管理臨時事業 委託料 50,140 千円

などである。

(4) 財産管理

資産活用課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈地域協働課〉

地域協働の推進、地域まちづくり計画の調整及び推進、連絡委員、市民活動センター、市民憲章の推進、国際交流・姉妹都市及び友好都市の交流、男女共同参画推進、市民まつり、地域イベント、交通安全推進、防犯に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

地域協働課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和3年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
県支出金	総務費県補助金	201	0	0	0	0.0
財産収入	利子及び配当金	315	0	0	0	0.0
繰入金	基金繰入金	4,033	0	0	0	0.0
諸収入	雑入	5,000	87	87	0	1.7
合 計		9,549	87	87	0	0.9

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
総務費	姉妹友好都市費	2,993	2,720	273	90.9
	市民協働費	170,174	152,472	17,702	89.6
	交通安全対策費	97,929	60,129	37,800	61.4
合 計		271,096	215,321	55,775	79.4

(注) 地域協働課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

連絡委員会等運営事業 委託料	49,036 千円
地域振興事務事業 補助金	39,975 千円
区民館等運営事業 補助金	32,518 千円
市民活動推進事業 委託料	18,079 千円
交通安全施設・防犯灯維持管理事業 電気料	19,195 千円

などである。

(4) 財産管理

地域協働課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈防災課〉

防災、各種防災計画、消防団及び消防予備隊、防災意識の普及及び啓発、国民保護法、防災対策の備蓄品、自主防災組織、水防を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

防災課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和３年１０月３１日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
県支出金	消防費県補助金	17,078	16,021	0	16,021	0.0
諸収入	雑入	9,315	14	0	14	0.0
合 計		26,393	16,035	0	16,035	0.0

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 $B/A \times 100$
消防費	消防費	1,087,909	997,361	90,548	91.7
	水防費	3,659	1,984	1,675	54.2
	防災費	46,071	25,280	20,791	54.9
合 計		1,137,639	1,024,625	113,014	90.1

（注） 防災課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

衣浦東部広域連合分担金（共通経費分）	916,838 千円
衣浦東部広域連合分担金（単独経費分）	42,539 千円
消防団運営事業 委託料	12,163 千円

などである。

(4) 財産管理

防災課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び

保管状況について監査を行った。

〈税務課〉

固定資産評価、市民税・固定資産税・都市計画税・軽自動車税及びたばこ税の賦課・減免・徴収・還付・督促、コンビニ納付、差し押え等の滞納処分、国有資産等に対する交付金、特別とん譲与税の受入れ業務等に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

税務課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和３年１０月３１日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
市税	個人市民税	4,394,200	4,795,085	2,569,692	2,225,393	58.5
	法人市民税	516,700	633,718	597,840	35,878	115.7
	固定資産税	8,709,200	8,930,820	6,077,800	2,853,020	69.8
	軽自動車税	197,901	209,089	198,992	10,097	100.6
	市たばこ税	453,000	289,845	236,860	52,985	52.3
	都市計画税	1,127,800	1,136,832	772,814	364,018	68.5

小 計		15,398,801	15,995,389	10,453,998	5,541,391	67.9
地方譲与税	特別とん譲与税	45,000	20,783	20,783	0	46.2
使用料 及び手 数料	総務費手数料	3,110	2,120	2,096	24	67.4
県支出金	総務費委託金	123,000	45,842	45,842	0	37.3
財産収入	財産売払収入	1	0	0	0	0.0
諸収入	延滞金	7,300	5,765	5,765	0	79.0
	弁償金	2	2	2	0	100.0
	雑入	398	12	12	0	3.0
合 計		15,577,612	16,069,913	10,528,498	5,541,415	67.6

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
総務費	税務総務費	8,735	8,148	587	93.3
	賦課徴収費	205,066	96,199	108,867	46.9
合 計		213,801	104,347	109,454	48.8

(注) 税務課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

固定資産評価等事務事業 委託料 24,684 千円

市税収納事務事業 還付金等 54,062 千円

などである。

(4) 財産管理

税務課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈市民課〉

戸籍・住民基本台帳関係に関する事務、印鑑登録に関する事務、マイナンバーカード及び通知カードに関する事務、中長期在留者、火葬埋葬許可、市民相談及び人権擁護委員、一般旅券発給に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

なし

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

市民課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和３年１０月３１日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
使用料及 び手数料	総務費手数料	21,411	11,427	11,105	322	51.9
国庫支 出金	総務費国庫補助金	48,266	9,041	8,645	396	17.9
	総務費委託金	1,882	1,398	1,398	0	74.3
県支出金	総務費委託金	146	72	72	0	49.3
諸収入	雑入	42,818	1,411	1,397	14	3.3
合 計		114,523	23,349	22,617	732	19.7

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)	予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 $B/A \times 100$
----------------	-----------	-------------------	------------	-------------------------

総務費	戸籍住民基本台帳費	116,570	38,090	78,480	32.7
合 計		116,570	38,090	78,480	32.7

(注) 市民課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

戸籍管理事業 使用料及び賃借料 8,510 千円

社会保障・税番号制度運用事業 補助金 8,645 千円

などである。

(4) 財産管理

市民課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈会計課〉

現金の出納及び保管、公金の振替事務、支出負担行為の確認と支出命令の審査並びに決算の調製、マイナンバー、コンビニ収納、備品の管理、県証紙の受払保管に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

会計課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和３年１０月３１日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
諸収入	雑入	334	150	138	12	41.3
合 計		334	150	138	12	41.3

収入済額の雑入は、愛知県収入証紙売りさばき手数料である。

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 $B/A \times 100$
総務費	会計管理費	19,869	15,401	4,468	77.5
合 計		19,869	15,401	4,468	77.5

（注） 会計課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

歳入事務電算処理委託事業 委託料 11,248 千円

などである。

（４）財産管理

会計課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈監査委員事務局〉

例月出納検査、決算審査、財政健全化判断比率等審査、定期監査、財政援助団体等監査、その他監査及び公平審査に関する事務を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

（１）総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

（２）指摘項目（注意事項）

なし

（３）財務管理

ア 支出事務について

支出事務について、支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理

されているかについて予算執行状況(差引簿)、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

監査委員事務局の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 出〉

令和3年10月31日現在(単位 千円・%)

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 $B/A \times 100$
総務費	一般管理費	452	56	396	12.4
	監査委員費	2,879	1,587	1,292	55.1
合 計		3,331	1,643	1,688	49.3

(注) 監査委員事務局の管理する予算について計上した。

(4) 財産管理

監査委員事務局が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。